

X-point

クロスブラウザ環境 制限事項ガイド

2026/02/01 版



はじめに

◆本書の目的

本書ではブラウザの種類(以降「クロスブラウザ」と表記します)毎の制限事項について記述しています。

なお、本書に記載の内容は本バージョンのリリース時点のものになります。内容は予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は弊社ホームページまたはサポートサイトにてご確認ください。

◆対象とする読者

本書は「X-point」をお使いになる一般ユーザ、フォーム作成担当者を対象としています。

◆対応バージョン

X-point	備考
X-point v3.13	

◆製品名について

本文中、「X-point サーバー」は「X-point」と表記しています。

また、各製品の名称は対応バージョンを省略してある箇所もありますのでご了承ください。

◆商標について

本書の一部、または全部を著作権所有者の許諾なしに、商用目的の為に複製、配布することはできません。

X-point、エクスポイントの名称およびロゴは株式会社エイトレッドの商標または登録商標です。

Microsoft、MS-DOS、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Macintosh、MacOS は Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。Adobe、Acrobat、Adobe Acrobat は Adobe Systems, Inc.の商標または登録商標です。ORACLE、Java、JavaScript は Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Google、Android は、Google LLC の商標です。iPad、iPadOS は Apple Computer, Inc.の商標です。

iPhone はアイホン株式会社の商標であり、Apple Computer, Inc.がアイホン株式会社の使用許諾を受けて使用しています。

IOS は米国その他の国における Cisco の商標であり、Apple Computer, Inc.が Cisco の使用許諾を受けて使用しています。

その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する会社の商標または登録商標です。本書では、©、®、(TM) の表示を省略しています。ご了承ください。

◆製作著作

©2025 株式会社エイトレッド

目次／索引

1. 概要	4
1.1 X-point の対応ブラウザ環境	4
1.2 利用ブラウザの違いで発生する現象・制限事項	4
1.3 eFormMaker でプレビューを行うブラウザの変更方法	6
2. 主な制限事項	8
2.1 ブラウザの種類による表示や動作の違い	8
1) IME 切り替え設定の動作	8
2) IME 自動切り替えの動作	8
3) コンボボックス・リストボックスの表示	8
4) コンボボックスの垂直配置設定	10
5) リストボックスの表示行数設定	11
6) リストボックスのミラー定義動作タイミング	12
7) 最小フォントサイズ	13
8) 通知メールから開いた書類を閉じる操作	13
9) 重なったフィールドの表示順序	13
10) フィールドに設定した onKeyPress イベント	13
11) JavaScript API 「setTextDecoration」 で設定する上線の表示	14
12) フィールドに設定した onBlur イベント	14
13) ラベルの「Link 下線」指定	15
2.2 Mac OS でのフォントによる表示の違い	16
2.3 iPhone / iPad 利用時の表示および制限	18
2.4 Chrome for Android 利用時の表示および制限	23

1. 概要

1.1 X-point の対応ブラウザ環境

https://www.atled.jp/document/xpoint/version_xpcloudv3.html をご覧ください。

1.2 利用ブラウザの違いで発生する現象・制限事項

X-point を利用するブラウザ、OSの種類により表示や動作の違いが生じる場合があります。ブラウザ仕様、OS仕様等により本来の表示形式や動作と異なる事象につきましては、当該ブラウザを利用する際の制限事項としております。

以下に制限事項の概略と利用上考慮する点を示します。

なお、制限事項の詳細につきましては「2. 主な制限事項」をご参照ください。

1) 表示上の見た目の違い

ブラウザの仕様や動作するクライアント環境に導入されているフォント等により、表示したフォームおよび文字の見た目が異なります。

通常 eFormMaker でフォームを作成する際に Windows 標準の Microsoft Edge のプレビューにて見た目を確認しますが、他ブラウザにて表示した場合に見た目の違いが生じます。クロスブラウザでのご利用にあたりましては、ブラウザ間の違いを完全に吸収する事はできませんので、eFormMaker でフォームを作成する際に主となるブラウザにてプレビューを行い、当該ブラウザに最適化されたフォーム作成を行う必要があります。プレビューの設定方法については「1.4. eFormMaker でプレビューを行うブラウザの変更方法」を参照してください。

※ eFormMaker のプレビュー機能は Windows のみで実行可能です。Windows 以外では対応しておりません。

2) 動作の違い

ブラウザの仕様により一部動作しない機能があります。該当する機能につきましては回避方法がありませんので機能は利用できません。詳細は「2. 主な制限事項」をご参照ください。

3) MS(P) ゴシック/MS(P) 明朝フォントが未導入の場合

eFormMaker でのフォーム作成は MS(P) ゴシック/MS(P) 明朝にて指定する事が前提となっております。Windows OS 以外の OS は、これらのフォントが未導入の場合は代替フォントが使用されるため、文字の見た目、大きさが異なり、フォームに配置されたフィールド内におさまらない場合があります。(主に文字場が異なります)

4) ユーザー記述 JavaScript

お客様環境にて JavaScript を記述されている場合、当該 JavaScript につきましても利用ブラウザ毎に対応した記述が必要となる場合がありますのでご注意ください。お客様が記述された JavaScript はサポート範囲外となるため、サポート窓口ではブラウザ差異に関わる内容のご案内ができません。お客様にて対処をお願いいたします。

5) ブラウザの対応バージョン

各ブラウザの対応バージョンは「1.1. X-point の対応ブラウザ環境」に記載されるバージョンになります。

動作検証が未実施のバージョンにつきましてはサポート範囲外となります。

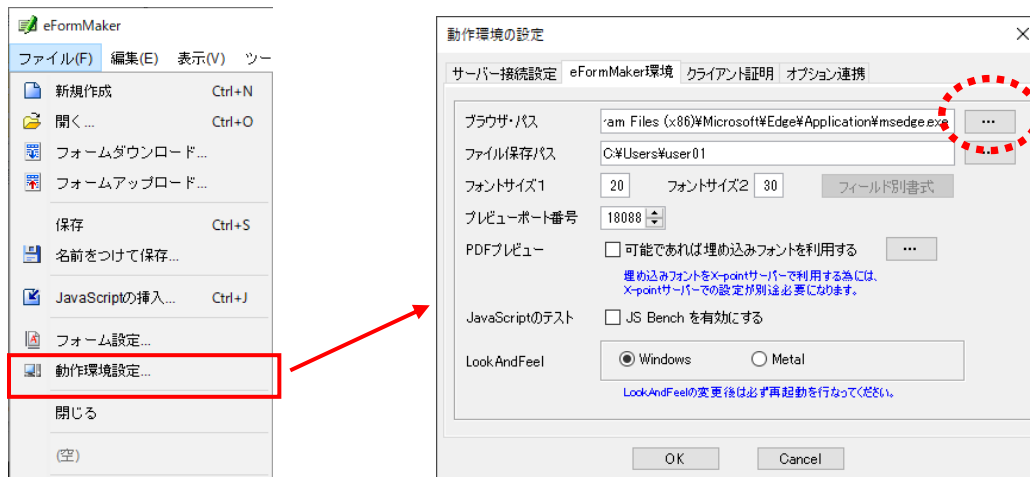
6) PDF ビューア

Adobe Reader 以外の PDF ビューア (Firefox 付属の PDF ビューアなど) にて、PDF 表示した場合は、Adobe Reader で表示した場合と比較して、文字サイズや文字の位置が異なって表示される場合があります。

1.3 eFormMaker でプレビューを行うブラウザの変更方法

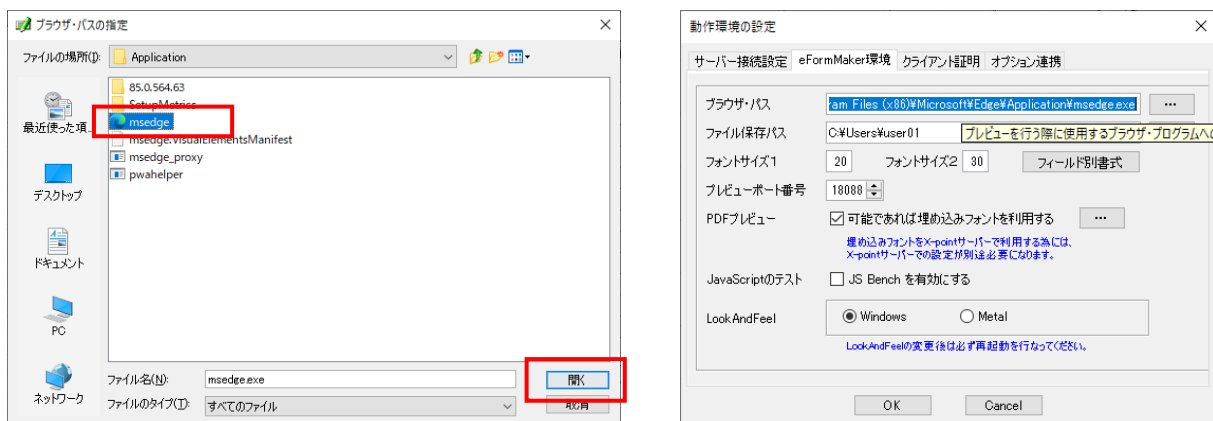
eFormMaker でプレビューを行う場合、標準では Microsoft Edge が指定されておりますが、他のブラウザでプレビューを行うことも出来ます。プレビューに利用するブラウザを変更する場合は、以下の手順にて行います。

- 1) eFormMaker のメニュー【ファイル】→【動作環境設定】から動作環境の設定を開きます

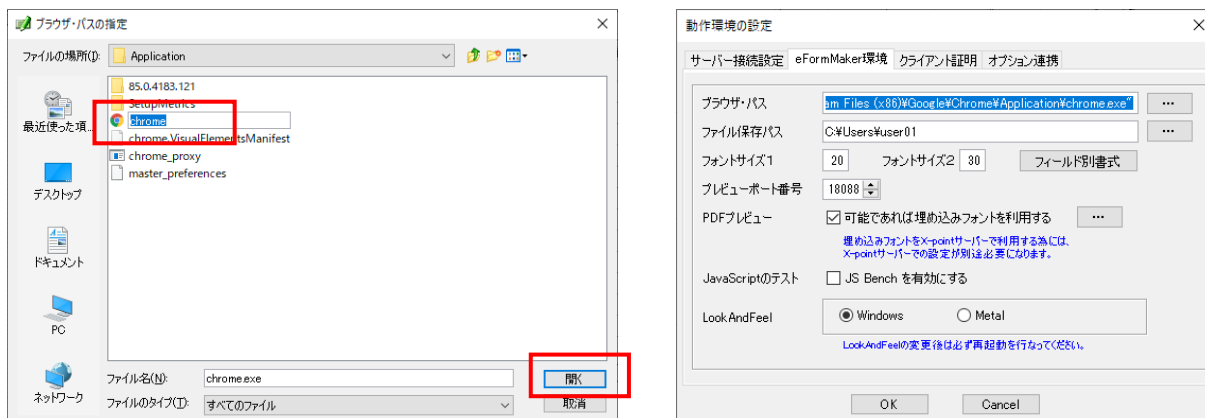


- 2) 【ブラウザ・パス】の【…】を押下し、プレビューを行いたいブラウザの実行ファイルを指定します。

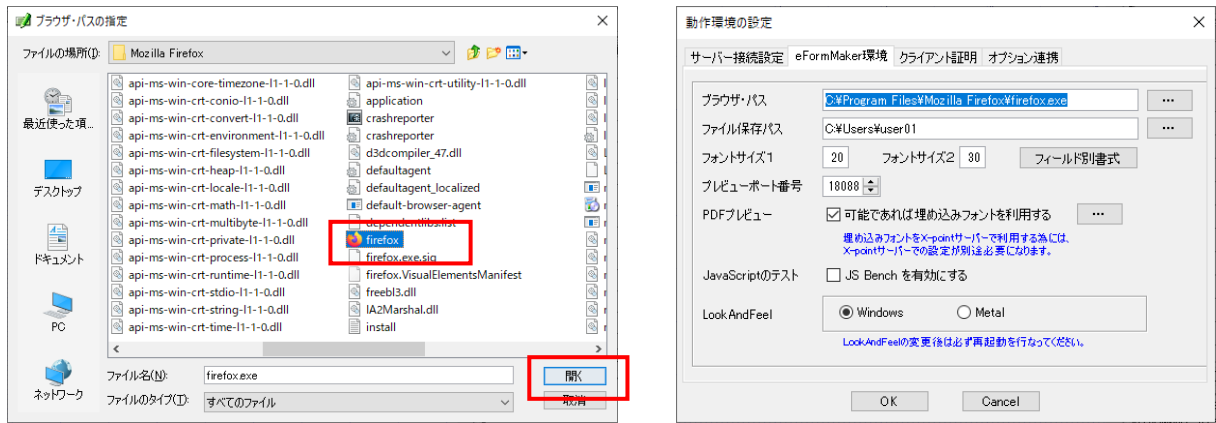
【Microsoft Edge】 (C:\Program Files (x86)\Microsoft\Edge\Application\msedge.exe)



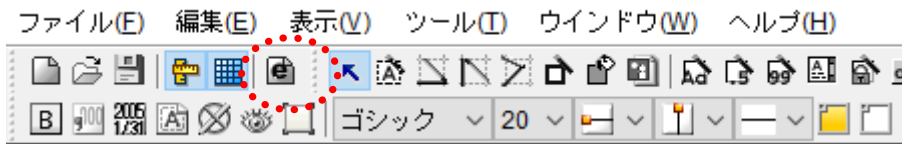
【Google Chrome】 (C:\Program Files (x86)\Google\Chrome\Application\chrome.exe)



【Firefox】 (C:\Program Files\Mozilla Firefox\firefox.exe)



- 3) プレビューアイコンを押下して、指定したブラウザで表示されるか確認します。



【Microsoft Edge の例】



2. 主な制限事項

X-point を各ブラウザにて利用するにあたり確認されている主要な制限事項を以下に記載いたします。

2.1 ブラウザの種類による表示や動作の違い

1) IME 切り替え設定の動作

フォームデザイン時にフィールドに指定した「IME モード」は Firefox を利用する場合のみ動作します。Firefox 以外のブラウザではフォーム設定での切替は動作せず、キー操作で IME モードを切り替える必要があります。

2) IME 自動切り替えの動作

数値の入力が前提となる 数値/整数/日時/西暦/月/日フィールドへ移動した際、Firefox を利用している場合に限り、IME 指定が自動的に OFF になります。Firefox 以外のブラウザではキー操作で IME モードを切り替える必要があります。

！注意事項

数値入力が前提のフィールドでは半角数値、小数点、＋符号以外の入力が行われると値を無視、あるいはフィールド移動時に入力内容を補正します。IME の状態が全角文字入力になっていると数字キーを操作していても入力できない場合がありますので注意してください。

3) コンボボックス・リストボックスの表示

■表示形式の違い

【Microsoft Edge / Chrome / Firefox / Safari (Mac OS)】

フィールドがフォーカスを持たない場合、ドロップダウンリストを表示するボタン、リストボックスの右側にスクロールバーは表示されません。

コンボボックス	リストボックス
モバイル推進プロジェクト	モバイル推進プロジェクト 事務所移転プロジェクト 人材向上プロジェクト ボランティアプロジェクト

【Chrome for Android / Safari (iOS)】

< Chrome for Android / iPhone / iPad >
表示ボタン、スクロールバーは表示されません。値の選択では Android/iOS 独自のユーザインターフェイスが表示されます。

コンボボックス	リストボックス
モバイル推進プロジェクト	モバイル推進プロジェクト 事務所移転プロジェクト 人材向上プロジェクト ボランティアプロジェクト

■水平文字位置指定

【コンボボックス】

入力フォームでは Firefox を除き水平文字位置の指定が機能しません。Firefox 以外のブラウザでは必ず左寄せで表示されます。PDF 表示では指定通りの表示になります。

【Microsoft Edge / Chrome / Firefox】 指定された文字位置で表示されます。

コンボボックス	リストボックス
モバイル推進	モバイル推進 事業所移転 人材向上 ボランティア

【Safari】

<Mac OS>

コンボボックスの「水平文字位置指定」は無効となり、「左寄せ」表示となります。リストボックスの「水平文字位置指定」は有効です。

<iPhone / iPad>

コンボボックス、リストボックスの「水平文字位置指定」は無効となり、「左寄せ」表示となります。

コンボボックス	リストボックス
モバイル推進 ▼	モバイル推進 事業所移転 人材向上 ボランティア

コンボボックス	リストボックス
モバイル推進	モバイル推進 事業所移転 人材向上 ボランティア

【Chrome for Android】

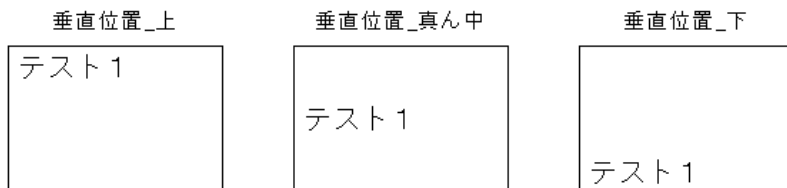
コンボボックス、リストボックスの「水平文字位置指定」は無効となり全て「左寄せ」表示となります。

コンボボックス	リストボックス
モバイル推進	モバイル推進 事務所移転 人材向上 ボランティア

4) コンボボックスの垂直配置設定

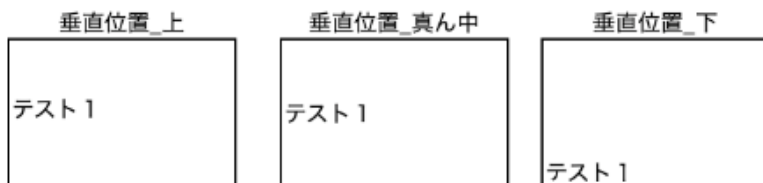
ブラウザの種類により文字表示位置の指定が機能しません。

【Microsoft Edge / Google Chrome / Firefox】

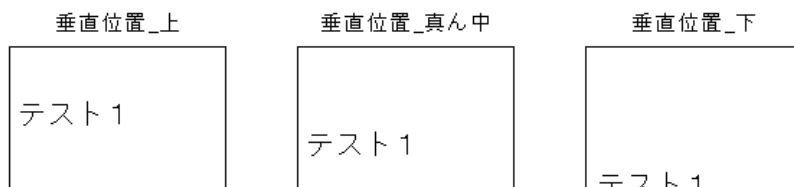


【Safari】

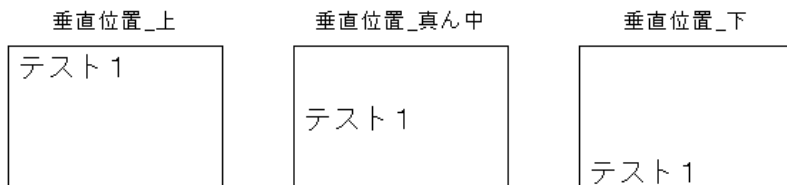
<Mac OS>



<iPhone / iPad>



【Chrome for Android】

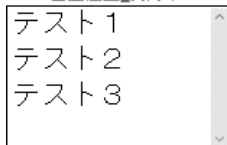


5) リストボックスの表示行数設定

リストボックスで表示行数を設定した場合、Edge/Safari (Mac OS)/Firefox/Google Chrome を利用した場合は表示行数設定が動作せずリストボックスのサイズ内で表示可能な選択肢全てが表示されます。

【Microsoft Edge】

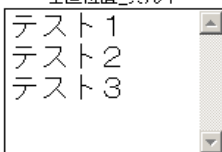
表示行数「2」
垂直位置_真ん中



【Safari】

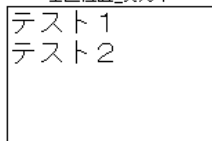
<Mac OS>

表示行数「2」
垂直位置_真ん中



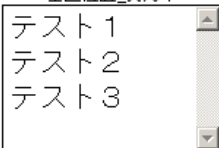
<iPhone / iPad>

表示行数「2」
垂直位置_真ん中



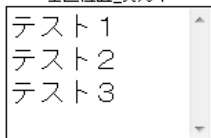
【Firefox】

表示行数「2」
垂直位置_真ん中



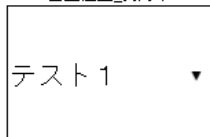
【Google Chrome】

表示行数「2」
垂直位置_真ん中



【Chrome for Android】

表示行数「2」
垂直位置_真ん中



6) リストボックスのミラー定義動作タイミング

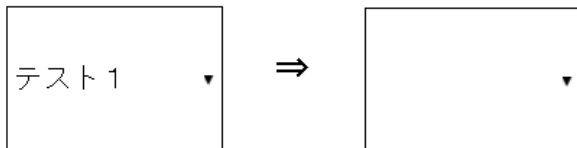
リストボックスにミラー定義を設定した場合、Firefox を利用するとミラー定義が正常に動作しません。

Safari を利用した場合、ミラー定義により関連付けられたフィールドに値が反映されるタイミングが異なります。

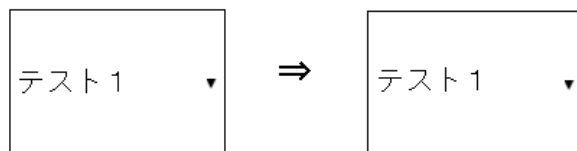
リストボックスの項目を選択した時点①では、ミラー定義で関連付けられた他フィールドに値は反映されません。

リストボックスを選択後、リストボックスからフォーカスを外した際に、ミラー定義で関連付けられたフィールドに値が反映されます。

①リストボックス選択時



②フォーカスを外した場合



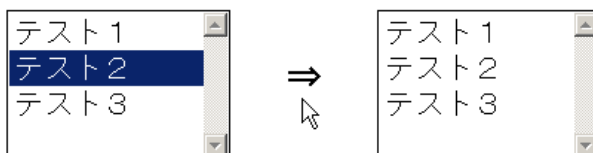
【Firefox】

リストボックスを選択した時点①でも、リストボックスからフォーカスを外した際にも、ミラー定義は正常に動作しません。(値を変更したフィールドのフォーカスを維持したまま、関連付けられたフィールドをクリックした場合、値が反映されます)

①リストボックス選択時




②フォーカスを外した場合



7) 最小フォントサイズ

標準設定時の Google Chrome および Chrome for Android では、フォントサイズを 10 以下に設定しても、10px で表示されます。なお、Google Chrome については、以下の設定を行うことにより、10px 以下のフォントサイズが表示されるようになります。

- ① メニューバーの  から「設定」をクリックします。
- ② 「デザイン」欄の「フォントをカスタマイズ」をクリックします。
- ③ 最小フォントサイズを極小に設定し、「完了」をクリックします。

8) 通知メールから開いた書類を閉じる操作

メールクライアントで受信した通知メールから URL をクリックして、Edge/Safari/Firefox/GoogleChrome にて書類を開いた場合は、「閉じる」ナビボタンをクリックしても書類を閉じることは出来ません。

※ ブラウザを利用した通知メールの閲覧からの書類表示を除きます。

9) 重なったフィールドの表示順序

フォーム上にフィールドを同じ座標に配置した場合、表示順序はブラウザに依存します。重なる位置をクリックして選択されるフィールドはブラウザによって異なることになるため、入力フィールドは重ねて配置しないデザインにすることを推奨いたします。

10) フィールドに設定した onKeyPress イベント

eFromMaker でフィールドに onKeyPress イベントを設定している場合、onKeyPress イベントが送出される契機については端末・ブラウザに依存します。

Chrome for Android および Android 版のスマートデバイスアプリにおいては、文字フィールドの仮想 Enter キーに限り、onKeyPress イベントが送出されます。

Microsoft Edge / Chrome / Firefox / Safari (Mac OS) / Safari (iOS) および iOS 版のスマートデバイスアプリにおいては、IME が半角英数字入力となっている場合に onKeyPress イベントが送出されます。

11) JavaScript API「setTextDecoration」で設定する上線の表示

下記の該当するブラウザでは、後述する一部の文字フィールドや数値フィールドに対して

「setTextDecoration」にて上線 (overline) を設定しても、ブラウザ仕様により表示されません。

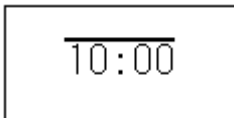
<上線が表示されないブラウザ>

【Microsoft Edge / Chrome / Chrome for Android / Android 版のスマートデバイスアプリ】



<上線が表示されるブラウザ>

【Firefox / Safari (Mac OS) / Safari (iOS) / iOS 版のスマートデバイスアプリ】



また、「setTextDecoration」で上線が表示されないフィールドは以下となります。

- ・文字フィールド
- ・数値フィールド
- ・整数フィールド
- ・テキストエリア
- ・パスワード
- ・西暦フィールド
- ・月フィールド
- ・日フィールド
- ・曜日フィールド

※上記以外のフィールド（ラベル、コンボボックス、リストボックス）では上線が表示されます。

12) フィールドに設定した onBlur イベント

eFromMaker で複数のフィールドに onBlur イベントを設定している場合、

onBlur イベントを契機に alert や confirm など関数でメッセージを表示した際に

意図しない挙動になる場合があります。

Chrome/Edge/Safari：メッセージウィンドウが何度も表示される（無限ループ）

Firefox：メッセージウィンドウが一度だけ表示される

特にグループ化したラジオボタンは先頭行に onBlur を設定したとき

すべての行で onBlur イベントが送出されるため、条件を満たしやすくなっております。

13) ラベルの「Link 下線」指定

ラベルフィールドのプロパティで「垂直配置」を「下寄せ」に指定した状態で「Link 下線」を「True」に指定すると、ブラウザに Firefox、MacOS 用 Safari を利用した場合、文字サイズにより Link 下線が表示されない場合があります。ラベルフィールドの文字サイズ、高さにより表示されなくなる状態が変化しますが、文字サイズに対しフィールド高さが十分に大きい場合、文字サイズが 40 を超えると Link 下線が見えなくなります。

「垂直配置」が「下寄せ」で無い場合も、文字サイズとラベルフィールドの高さが近くなるに従い Link 下線が表示されない状態が発生しやすくなります。

2.2 Mac OS でのフォントによる表示の違い

クライアントに Mac OS を利用する場合、対応ブラウザである Safari 6 でフォームの表示が可能になりますが、“MS ゴシック”、“MS 明朝”、“MS P ゴシック”、“MS P 明朝”のフォントがインストールされているか否かにより表示状態に違いが生じます。

表は、X-point を Mac OS から利用した際、入力フォームの表示で使用されるフォントを示す表です。

ブラウザで表示されるフォントは、Mac OS に登録されているフォントの中で、以下の表の上から優先的に利用されます。

例えば、“ゴシック”の場合、“MS ゴシック”が登録されている環境であれば“MS ゴシック”で、“MS ゴシック”が登録されていない環境であれば“ヒラギノ角ゴシック”で表示されることとなります。

【Safari 利用時の書体優先】

フォームの指定書体	表示フォント
ゴシック	MS ゴシック ヒラギノ角ゴシック ProN W3 ヒラギノ角ゴシック Pro W3 中国語黒体字 (SimHei) Hiragino Sans GB W3
明朝	MS 明朝 ヒラギノ明朝 ProN W3 ヒラギノ明朝 Pro W3 中国語宋体字 (SimSun) Hiragino Sans GB W3
P ゴシック	MS P ゴシック MS UI Gothic メイリオ ヒラギノ角ゴシック ProN W3 ヒラギノ角ゴシック Pro W3 Hiragino Sans GB W3 中国語黒体字 (SimHei) sans-serif
P 明朝	MS P 明朝 ヒラギノ明朝 ProN W3 ヒラギノ明朝 Pro W3 中国語宋体字 (SimSun) Hiragino Sans GB W3

“MS ゴシック”、“MS 明朝”、“MS P ゴシック”、“MS P 明朝”は、Microsoft Office 等の Microsoft 製品に添付されており、これらのようなフォント付属の製品を導入している Mac OS 環境では“MS ゴシック”等が利用できるため、eFormMaker でフォームデザインの際に指定した状態に近い状態で表示が行なわれます。

【MS ゴシック、MS 明朝などが利用可能な環境】

プロジェクト	P001	モバイル推進プロジェクト	申請日付	
顧客	G007	渋谷商事株式会社	仮払申請額	
精算合計額	5,250 円 (内 消費税 250 円)		仮払過	
	日付	用途	勘定科目	負担部門
1	2009/05/07	1 飲食代 (従業員)	706 福利厚生費	1310 営業1課

※Windows と比べ少し文字が太めに表示される感覚になります。

【MS ゴシック、MS 明朝などが利用できない環境】

所属部門	1310	営業1課	伝票No	
プロジェクト	P001	モバイル推進プロジェクト	申請日付	
顧客	G007	渋谷商事株式会社	仮払申請額	
精算合計額	5,250 円 (内 消費税 250 円)		仮払過	
	日付	用途	勘定科目	負担部門
1	2009/05/07	1 飲食代 (従業員)	706 福利厚生費	1310 営業1課

※ 表示フォントとして“ヒラギノ明朝”、“ヒラギノ角ゴシック”が使用されます。

※ “ヒラギノ” フォントでは半角文字の文字幅が広がる為、文字が収まらない場合があります。

【Microsoft Edge で表示した場合】

プロジェクト	P001	モバイル推進プロジェクト	申請日付	
顧客	G007	渋谷商事株式会社	仮払申請額	
精算合計額	5,250 円 (内 消費税 250 円)		仮払過	
	日付	用途	勘定科目	負担部門
1	2009/05/07	1 飲食代 (従業員)	706 福利厚生費	1310 営業1課

※ 上記2例との比較用。

2.3 iPhone / iPad 利用時の表示および制限

iPhone/iPad に搭載されている Safari でも入力フォームを表示することができます。

但し、搭載されている日本語表示フォントの違い、独特の操作に伴い利用できない機能もあります。

1) 表示文字について

iPhone / iPad 搭載のフォントは、日本語表示フォントに“ヒラギノ角ゴシック”、“ヒラギノ明朝”といった Windows などの他の OS と比較して、異なったフォントを搭載しています。このため、文字の表示が他の OS とは異なった表示になる場合があります。

【文字の表示】

～ iPhone / iPad の Safari 表示例 ～

ゴシック	ラベル	あいうえお
明朝		あいうえお
Pゴシック	文字F	あいうえお
P明朝		あいうえお

ゴシック指定又はPゴシック指定は、ゴシック体で表示されます。明朝指定又はP明朝指定は、明朝体で表示されます。

プロポーショナル指定(Pゴシック,P明朝)でも、ゴシック、明朝と比較して文字の間隔は変わりません。

～ Microsoft Edge の表示例 ～

ゴシック	ラベル	あいうえお
明朝		あいうえお
Pゴシック	文字F	あいうえお
P明朝		あいうえお

ゴシック、明朝、Pゴシック、P明朝で表示されます。

プロポーショナル指定(Pゴシック,P明朝)は文字の間隔が狭いことがわかります。

【英数字が混在した表示】

～ iPhone / iPad の Safari 表示例 ～

日付：yyyy年MM月dd日	日付： www/MM/dd HH:mm
2010年01月21日	2010/01/21 10:31

固定ピッチである“ゴシック”が指定されていますが、半角文字の表現が異なるため、指定幅に収まりません。

～ Microsoft Edge の表示例 ～

日付：yyyy年MM月dd日	日付：yyyy/MM/dd HH:mm
2010年01月21日	2010/01/21 10:52

MSゴシックで表示されています。本来のサイズで表示されます。

【文字サイズ】

フィールドのサイズに対して文字サイズを一定以上の大きさに指定すると PC ブラウザでは表示可能であっても、iPhone / iPad では文字の上部に余白が空き、下部が欠ける場合があります、X-point ではそれを防ぐ為、自動で文字サイズの調整を行います。一定以上文字サイズが大きくなならない場合は、フィールドの高さを変更して下さい。

～ iPhone / iPad の表示例 ～

高さ:22px, 文字:18px

上部に余白ができ、自動調節により文字サイズが小さくなります。

～ Microsoft Edge の表示例 ～

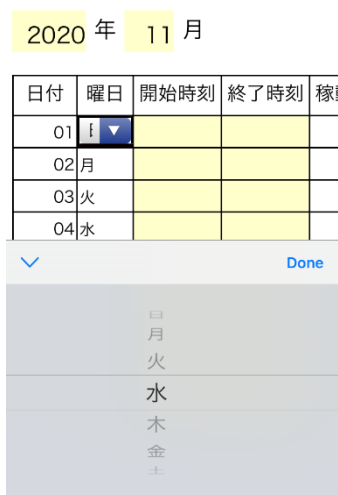
高さ:22px, 文字:18px

本来の文字サイズで表示されます。

2) ComboBox / ListBox の操作

コンボボックス及びリストボックスの表示は iPhone / iPad 独自の形式で表示されます。フィールド操作すると画面の下半分に項目を選択するリストが表示されます。

～ iPhone の表示例 ～



3) ツールチップは表示されません。

iPhone / iPad にはマウスカーソルという概念がありません。その為、ツールチップは表示されません。

4) onMouseOver/onMouseBlur

iPhone / iPad にはマウスカーソルという概念がありません。その為、フィールドに設定できる JavaScript イベントのうち、onMouseOver、onMouseBlur は動作しません。

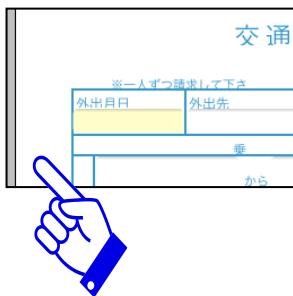
5) ダブルクリック操作はできません。

iPhone / iPad ではダブルクリック操作ができません。その為、onDoubleClick イベントは動作しません。

また、フォーム上でカレンダー入力やマスタ参照ウィンドウ入力を行なう際は、ダブルクリックの代わりに以下のように操作してください。

<カレンダー入力>

- ①フィールド以外の任意の場所をタッチ
(0.5秒程度)



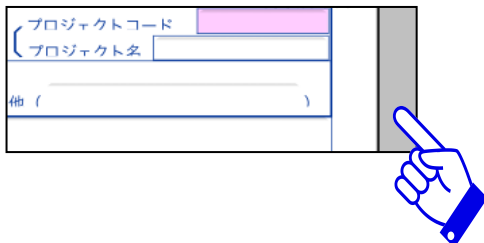
- ②カレンダーが設置されたフィールドにアイコンが表示されます。そのアイコンをタップします。



- ③カレンダーが表示されるので、目的の日付をタップすることで、フィールドに入力ができます。

<マスタ参照ウィンドウ入力>

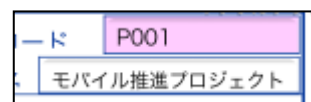
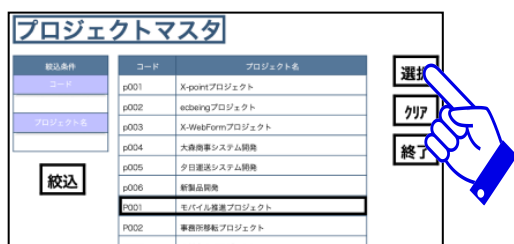
- ①フィールド以外の任意の場所をタッチ
(0.5秒程度)



- ②マスタ参照が設置されたフィールドにアイコンが表示されます。そのアイコンをタップします。



- ③マスタ参照ウィンドウが表示されるので、目的の項目を選び、「選択」ボタンをタップすることで、フィールドに入力ができます。
(入力後、数秒でカレンダー表示は消えます。)



【ヒント!】

入力の際は、画面を拡大して行なうと入力しやすくなります。

6) 実行に 10 秒以上かかる JavaScript は実行できません。

iPhone / iPad では、10 秒以上実行される JavaScript は強制終了されます。

7) 特定のファイル以外はアップロードすることができません。

アップロード可能なファイルは以下に限定されます。

- ・「写真またはビデオを撮る」で撮影した画像または動画
- ・内蔵アプリケーション「写真」内の画像または動画

8) CSV ファイルを開くことができません。

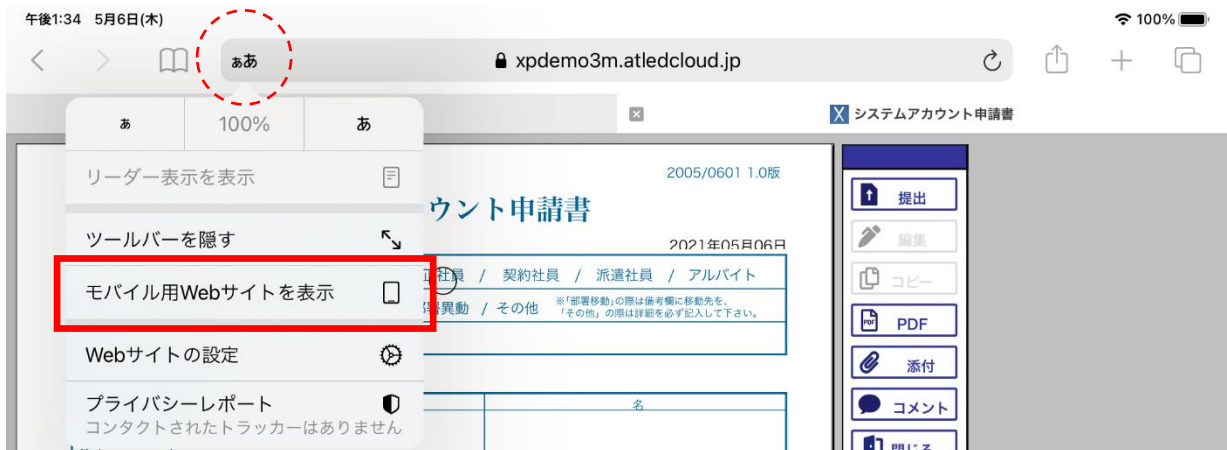
iPhone / iPad では、ファインダやクエリなどから出力する CSV ファイルを閲覧することができません。

9) PDF 表示した際、「フォントウェイト」が「true」に設定されている文字が太字になりません。

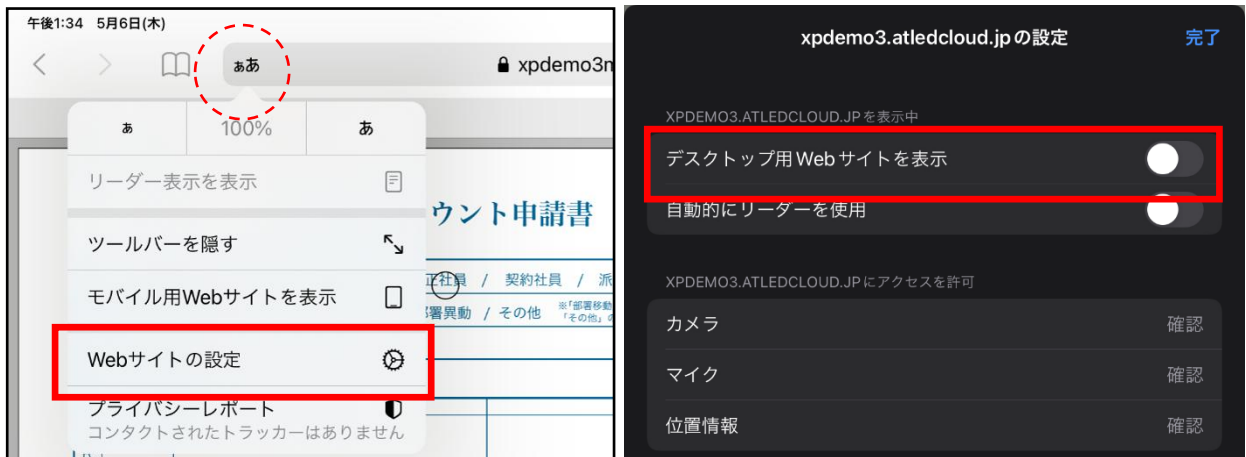
10) ブラウザの動作モードの設定

X-point を Safari ブラウザで利用する場合、ブラウザ動作モードを「モバイル用 Web サイトを表示」で利用してください。「デスクトップ用 Web サイトを表示」にした場合、ユーザー選択等のリスト形式の画面の表示が崩れる、添付ファイルのプレビューが動作しないなどの影響があります。

・ URL 欄の「ああ」または「aA」を押下し、表示されるメニューの「モバイル用 Web サイトを表示」を押下します。



- ・ または、URL 欄の「ああ」または「aA」を押下し、表示されるメニューの「Web サイトの設定」から X-point サイトに対して「デスクトップ用 Web サイトを表示」のチェックを外します。



※操作方法は iOS（iPadOS 含む）や Safari のバージョンにより異なる可能性があります。

※iPadOS 13 以降の iPad で画面サイズが 9.7 インチ以上の場合、

デフォルトで「デスクトップ用 Web サイトを表示」が選択されています。

11) onKeyDown / onKeyPress によって javascript が動作した場合

iPhone / iPad では、フィールドに onKeyDown / onKeyPress のイベントで javascript を実行するとき、文字入力が完了する前に処理が実行されます。そのため、javascript の alert や confirm 等でダイアログを表示させた場合、入力した文字がフィールドに反映されなくなります。

2.4 Chrome for Android 利用時の表示および制限

Chrome for Android でも入力フォームを表示することができます。

但し、搭載されている日本語表示フォントの違い、独特の操作に伴い利用できない機能もあります。

1) 表示文字について

Chrome for Android では、インストールされているフォントによっては、明朝系の表示はできません。また、インストールされているフォントによっては、“MS ゴシック”とは文字の間隔が異なる為に表示自体も異なってきます。

【文字の表示】

～ Chrome for Android の表示例 ～

ゴシック	ラベル	あいうえお
明朝		あいうえお
Pゴシック	文字F	あいうえお
P明朝		あいうえお

全ての文字がゴシック体で表示されています。

～ Microsoft Edge の表示例 ～

ゴシック	ラベル	あいうえお
明朝		あいうえお
Pゴシック	文字F	あいうえお
P明朝		あいうえお

右側のフィールドがゴシック、明朝、Pゴシック、P明朝で表示されています。

プロポーショナル指定(Pゴシック、P明朝)は文字の間隔が狭いことがわかります。

【英数時が混在した表示】

～ Chrome for Android の表示例 ～

日付：yyyy年MM月dd日	日付： www/MM/dd HH:mm
2010年01月21日	2010/01/21 10:31

固定ピッチである“ゴシック”が指定されていますが、半角文字の表現が異なるため、指定幅に収まりません。

～ Microsoft Edge の表示例 ～

日付：yyyy年MM月dd日	日付：yyyy/MM/dd HH:mm
2010年01月21日	2010/01/21 10:52

MS ゴシックで表示されています。
本来の文字サイズで表示されます。

2) ComboBox の操作

コンボボックス及びリストボックスの表示は Chrome for Android 独自の形式で表示されます。フィールド操作すると画面の全面に項目を選択するリストが表示されます。



3) onMouseOver/onMouseBlur

Chrome for Android にはマウスカーソルという概念がありません。その為、フィールドに設定できる JavaScript イベントのうち、onMouseOver、onMouseBlur は動作しません。

4) ダブルクリック操作はできません。

Chrome for Android ではダブルクリック操作ができません。その為、onDoubleClick イベントは動作しません。

5) PDF ナビボタン

Chrome for Android では、PDF ナビボタンをクリックすると、PDF ファイルはブラウザ上には表示されず、PDF ファイルがダウンロードされます。ダウンロードした PDF ファイルを表示するには、Android のダウンロードしたファイルを参照する機能を使用下さい。

6) ブラウザの動作モードの設定

X-point を Chrome for Android ブラウザで利用する場合、設定から「PC 版サイト」を非チェックにして利用してください。「PC 版サイト」をチェックした場合、ユーザー選択等のリスト形式の画面の表示が崩れる、添付ファイルのプレビューが動作しないなどの影響があります。

・ Chrome for Android ブラウザの上部メニューから、設定から「PC 版サイト」を非チェックにする。



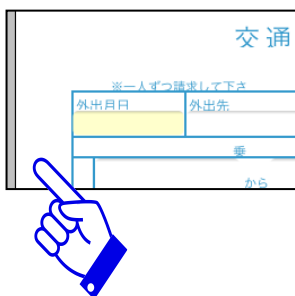
「PC 版サイト」をチェックしない
※画像の通り空欄になっていること

※操作方法は Android や Chrome のバージョンにより異なる可能性があります。

Chrome for Androidのフォーム上でカレンダー入力やマスタ参照ウィンドウ入力を行なう際は、ダブルクリックの代わりに以下のように操作してください。

<カレンダー入力>

- ①フィールド以外の任意の場所をタッチ
(0.5秒程度)



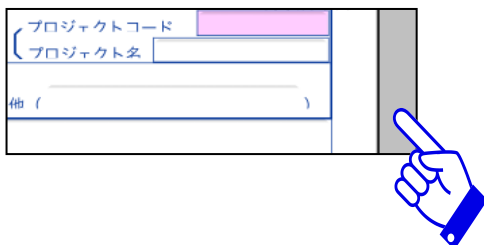
- ②カレンダーが設置されたフィールドにアイコンが表示されます。そのアイコンをタップします。



- ③カレンダーが表示されるので、目的の日付をタップすることで、フィールドに入力ができます。

<マスタ参照ウィンドウ入力>

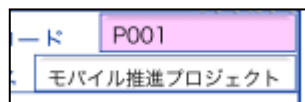
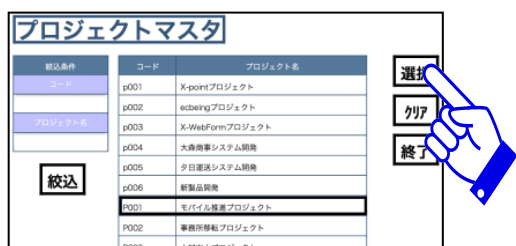
- ①フィールド以外の任意の場所をタッチ
(0.5秒程度)



- ②マスタ参照が設置されたフィールドにアイコンが表示されます。そのアイコンをタップします。



- ③マスタ参照ウィンドウが表示されるので、目的の項目を選び、「選択」ボタンをタップすることで、フィールドに入力ができます。
(入力後、数秒でカレンダー表示は消えます。)



【ヒント!】

入力の際は、画面を拡大して行なうと入力しやすくなります。

■改訂履歴

改版	改版内容
2021年4月1日版	初版リリース
2021年5月6日版	章追加 2.3 (10) iPadOS13以降で動作するiPadで画面サイズが9.7インチ以上の場合
2022年1月5日版	章追加 2.1 (10) フィールドに設定した onKeyPress イベント 2.3 (11) onKeyDown / onKeyPress によって javascript が動作した場合
2022年2月2日版	章追加 2.1 (11) JavaScript API「setTextDecoration」で設定する上線の表示
2022年7月19日版	2.1 (4) コンボボックスの垂直配置設定の動作イメージ画像を差し替え (【Microsoft Edge / Google Chrome / Firefox】および【Chrome for Android】の画像)
2022年11月10日版	2.3 iPhone / iPad 利用時の表示および制限 (10) ブラウザの動作モードの設定 ・章見出しの項目名を「ブラウザの動作モードの設定」に変更 ・推奨設定を「モバイル用 Web サイトを表示」に修正
2022年11月10日版	2.4 Chrome for Android 利用時の表示および制限 (6) ブラウザの動作モードの設定 を追加
2023年8月22日版	2.1 (12) フィールドに設定した onBlur イベント を追加
2023年9月15日版	2.1 (13) ラベルの「Link 下線」指定 を追加
2025年1月10日版	Internet Explorer、旧 Microsoft Edge に関する記述を削除